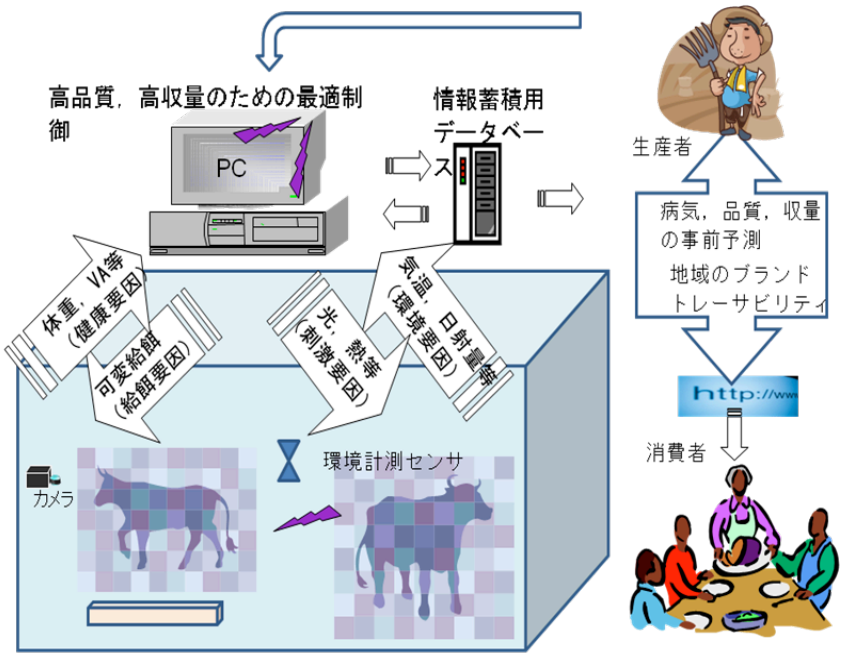
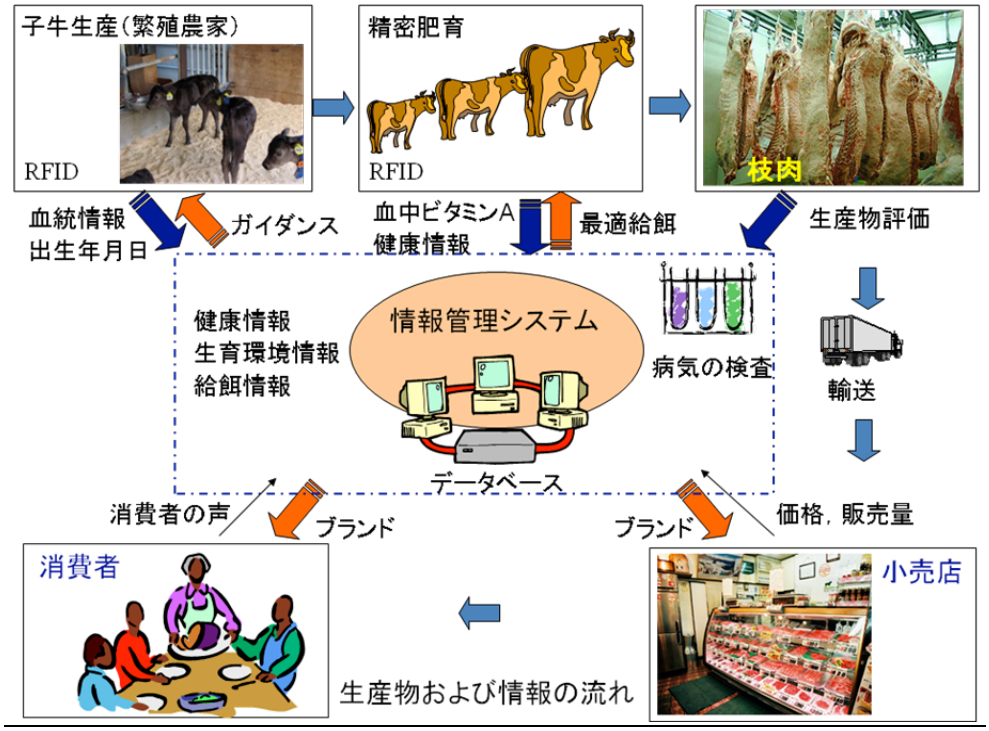
- 第 13 回　　精密畜産・精密養魚

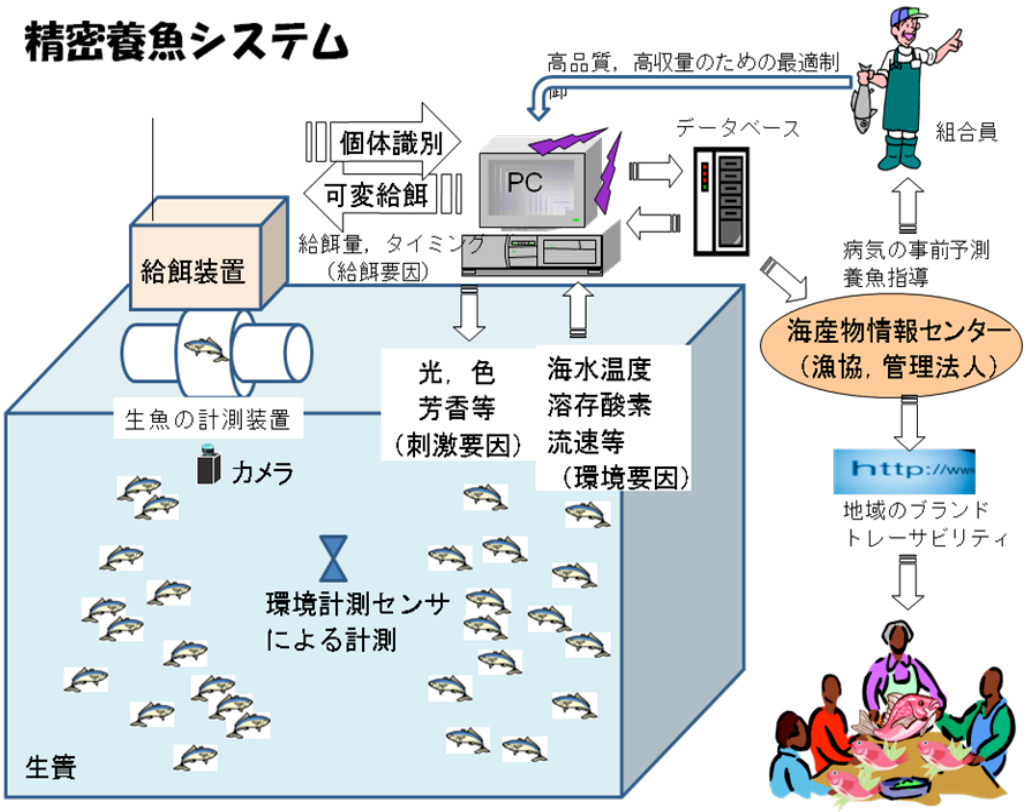
1．　精密畜産

近年，ビタミン A を減らした飼料を肉牛に与えることによって，脂肪交雑を高める飼養法が肥育農家で採用されている。しかし，この方法では血中ビタミン A を適切にモニタリングしていないとビタミン欠乏症になる可能性も含まれているが，頻繁な血液検査は肉牛のストレスになることより，好ましくない。そこで，正確なビタミン A の制御を行うための最適給餌やモニタリングが必須となる。また，精密農業と同様に生産物の評価を行い，それらの情報を蓄積することにより，肥育農家や繁殖農家へのガイダンスも可能となる。



精密肥育システム


子牛生産（繁殖農家）
RFID
精密肥育
RFID
枝肉
血統情報
出生年月日
ガイダンス
血中ビタミンA
健康情報
最適給餌
生産物評価
健康情報
生育環境情報
給餌情報
情報管理システム
病気の検査
輸送
データベース
消費者の声
ブランド
ブランド
価格，販売量
消費者
小売店
生産物および情報の流れ

２．精密養魚

畜産の場合と同様に，養魚の場合も同様にモニタリングと給餌方法が最も重要なシステムの要素となる。精密農業，精密畜産と同様に，最小の入力で最大の利益が得られる概念が，精密養魚の考え方で，そのための水中での計測装置を紹介する。